

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●有馬記念はジェンティルドンナが有終のV

12月28日(日)の4回中山8日・第10レースとしておこなわれた有馬記念(G I)では、このレースを最後に引退するジェンティルドンナ(牝・出走時5歳/栗東・石坂正厩舎)が勝利、有終の美を飾りました。ジェンティルドンナはJRAと海外の芝G Iで計7勝目となり、これは史上最多タイ。また通算獲得賞金(JRA+地方+海外)はオルフェーヴルを抜き、テイムオペラオーに次ぐ歴代第2位となりました。

●北村宏司騎手が自身初のJRA年間1000回騎乗を達成

12月27日(土)の4回中山7日・第2レースでコパノハミルトンに騎乗した北村宏司騎手(美浦・フリー)は、この騎乗で自身初となるJRA年間1000回騎乗を達成(最終的に年間騎乗数は1016回)しました。これは幸英明騎手(2010年・1008回、2012年・1081回)に次いで史上2人目のこととなります。

●岩田康誠騎手がJRA通算1200勝を達成

12月27日(土)の5回阪神7日・第8レースではナンヨーマークが1着となり、同馬に騎乗した岩田康誠騎手(栗東・フリー)は、中央競馬史上19人目、現役では11人目となるJRA通算1200勝(8849戦目)を達成しました。

●戸崎圭太騎手と矢作芳人調教師が全国リーディングに輝く

2014年度・中央競馬の全国リーディングジョッキーは146勝をあげた戸崎圭太騎手(美浦・田島俊明厩舎)、全国リーディングトレーナーは54勝をあげた矢作芳人調教師(栗東)となりました。ともに全国リーディング獲得は初めてのことです。

●ディーブインパクト産駒が新記録を達成

12月27日(土)の阪神C(G II)ではリアルインパクトが、翌28日(日)のホープフルS(G II)ではシャイニングレイが1着となり、ディーブインパクト産駒は12月13日(土)から6開催日連続での重賞勝利(チャレンジC、阪神ジュベナイルフィリーズ、中山大障害、朝日杯フューチュリティS、阪神C、ホープフルS)を達成しました。これはグレード制を導入した1984年以降初のこと。またジェンティルドンナが有馬記念を勝利し、ディーブインパクト産駒はJRAの平地G Iで年間10勝をマーク。これはサンデーサイレンスと並ぶ第1位タイ、中山大障害(J・G I)を含めたG I年間11勝は新記録。JRA重賞年間37勝はサンデーサイレンス産駒が記録した38勝(2003年)に次ぐ史上第2位の数字となります。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●ホッコータルマエが東京大賞典(大井)連覇達成

第60回東京大賞典(G I、12月29日、大井、2000^米)は、2番手を追走した前年の覇者ホッコータルマエ(幸英明騎手、牡・出走時5歳、父キングカメハメハ)が、直線に入って間もなく逃げた2番人気のコパノリッキーを捉えて4馬身引き離し、単勝1.7倍の断然人気に応えました。サミットストーン(船橋)が3着に入り、ローマンレジェンドは5着、3番人気のワンダーアキュートは7着、クリソライトは8着、ロイヤルクレストは12着、ソイフェット(アメリカ)は最下位の16着に終わっています。

●2014年地方競馬リーディングは雑賀正光調教師、田中学騎手

2014年の地方競馬リーディングは、トレーナーが235勝で雑賀正光調教師(高知)、ジョッキーは276勝の田中学騎手(兵庫)でした。

●高知2歳王者はブルージャスティス、各地の主要2歳重賞

金の鞍賞(12月28日、高知、1400^米)は、中団から差を詰めた4番人気の北海道からの移籍馬ブルージャスティス(牝、父シンボリクリスエス)が直線で抜け出して優勝。寒菊賞(12月13日、水沢、1600^米)は、先手を取ったスペクトル(牡、父スニツェル)が2馬身差で逃げ切り、単勝元返しの圧倒的支持に応えています。

★海外競馬ニュース 文・石川ワタル★

●2014北米競馬成績～J.カステリャーノが2年連続の首位騎手

今年の海外ニュースは昨年12月31日終了の北米競馬成績から。まず騎手成績(賞金順)はニューヨークを本拠地とするJ.カステリャーノ(ベネズエラ出身、37歳)が2505万6464^{ドル}(1^{ドル}120円換算で約30億円)を取得し、2年連続2回目の首位でした。ヴィーイーデーで制したトラヴァーズSなど米G 1勝ち多数。ただし勝ち鞍では北カリフォルニアを拠点とするR.ベイズ(カナダ出身、56歳)がカステリャーノを9勝上回る324勝をあげ、13回目のトップでした。調教師成績(賞金順)はニューヨーク地区のT.プレッチャー(テキサス州ダラス出身、47歳)が2247万6736^{ドル}(約26億9700万円)を取得し、5年連続9回目のトップ。生涯取得賞金でもD.ルーカスを抜き、昨年終了時点で2億8077万6038^{ドル}の歴代1位です。馬主成績はK&S.ラムゼー夫妻が1054万4148^{ドル}(約12億6500万円)で2年連続2回目の首位でした。